

事務事業調書 平成23年度	No 760	課名 生涯学習課	起案者 大岡久芳
事業種別 施設管理		係名 庶務係	決裁者 岩月隆夫
事務事業名 安祥閣施設管理事業		区分 継続	業務一覧No 13
			他係名
			他係業務一覧No

1 事務事業の位置付けと起案事由(事業の必要性)

総合計画体系	4 個性と文化を育む環境づくり 2 青少年、成人・高齢者 2 成人・高齢者の学習 1 学習機会の提供 1 学習環境の充実		予算科目(会計)	一般会計
			予算科目(款・項・目)	50-25-50
			総合計画以外の計画	
			関連する総合計画の施策	
性質区分	特定の市民や団体を対象にしたもの(選択的事業)		法定受託事務	無
根拠法令	有 安祥閣の設置及び管理に関する条例			
実施方法	全部委託	委託先	民間企業	
実施期間	開始 昭和54年度	経過 32年目	終了	期間
公約・議会答弁	無			
陳情・市民要望	無			

2 事務事業の概要

求める成果	誰(受益者)が	安祥閣の利用者が	~になる	快適に施設を利用できるようになる。
事務事業の内容	安祥閣の施設管理事務			
事務事業進捗状況	安祥閣の管理運営を指定管理者に委託しました。			
改善・対策の履歴				
環境配慮の視点	環境目標○-基本的施策○-具体的施策○			

3 事務事業の事業費(千円)、人員推移(人)

項目	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度
	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)	実績	目標(予算)
総事業費 f=a+d+e	8,008	7,977	10,552	9,457	38,075	33,106	8,211
財源計 a	7,255	7,224	9,799	8,704	37,322	32,353	7,458
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0	0	0
	その他()	0	0	0	0	0	0
	一般財源	7,255	7,224	9,799	8,704	37,322	32,353
受益者負担金	0	0	0	0	0	0	0
職員人件費 d	753	753	753	753	753	753	753
内訳 従事職員数	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10	0.10
人事課予算分人件費 e	0	0	0	0	0	0	0

4 求める成果を得るための活動

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
活動	活動①	活動名(活動内容)	施設管理委託	見込(単位)	1.00	1.00	1.00	1.00
			実績b(単位)	1.00	1.00	1.00		
		指標名(単位)	委託(一式)	活動の総事業費f 実績	7,553	7,533	6,898	
				単位コストg=f÷b 実績	7,553.00	7,533.00	6,898.00	
	活動②	活動名(活動内容)	その他活動	見込(単位)	0.00	0.00	0.00	0.00
			実績b(単位)	0.00	0.00	0.00		
		指標名(単位)	()	活動の総事業費f 実績	424	1,924	26,208	
				単位コストg=f÷b 実績	0.00	0.00	0.00	
	活動③	活動名(活動内容)		見込(単位)				
				実績b(単位)				
		指標名(単位)		活動の総事業費f 実績				
				単位コストg=f÷b 実績				

5(1) 成果の目標と実績

				年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
成果	成果1	指標名・指標式(単位)		利用人数(人)	見込(単位)	30,000.00	31,000.00	32,000.00	24,100.00
				実績(単位)	31,950.00	31,907.00	18,223.00		
				達成状況	達成	達成	未達成		
		目標成果指標値		0.00	目標達成年度				
	成果2	指標名・指標式(単位)		施設利用率(%) 利用部屋数/利用可能部屋数(%)	見込(単位)	16.00	17.60	16.50	18.00
				実績(単位)	19.00	16.30	19.20		
				達成状況	達成	未達成	達成		
		目標成果指標値		0.00	目標達成年度				

5(2) 成果1、2以外の成果

成果	市民の意見、利害関係者の声などをプラス・マイナス両面からコスト、成果に分けて具体的に記入	
	利用人数は18,298人で計画人数を大きく下回りましたが、これは施設改修工事により閉館期間があったこと等によるものです。しかし、施設利用率については19.2% (茶室・控室4.8%、和室26.3%) であり、計画数値を2.3ポイント上回り、計画を達成することができました。	

6 単位コストと成果の分析

分析	項目	どのような内部の取り組みや外部要因が影響を与えたのか、プラス・マイナスの両面からコスト、成果に分けて具体的に記入
	単位コスト	安祥閣の管理運営を指定管理者に委託したことにより、運営コストを削減することができました。
	成果1,2	指定管理者が自主事業等を積極的に行ったこと等により、部屋の利用率については計画数値を達成することができました。

7 所属長の改善案

改善	コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案、市民にわかりやすく説明する	
	安祥閣は茶室を完備し、和の要素を生かした施設です。指定管理者がこの特性を積極的にPRし、施設利用の拡大に努めるように今後も指導、支援する必要があります。	

8 方向性

方向性	必要性、効率性、有効性を踏まえ、今後どのように事業を進めるか、方向性を選択し、内容を市民に説明します
維持・継続	今後も指定管理者に施設管理を委託します。